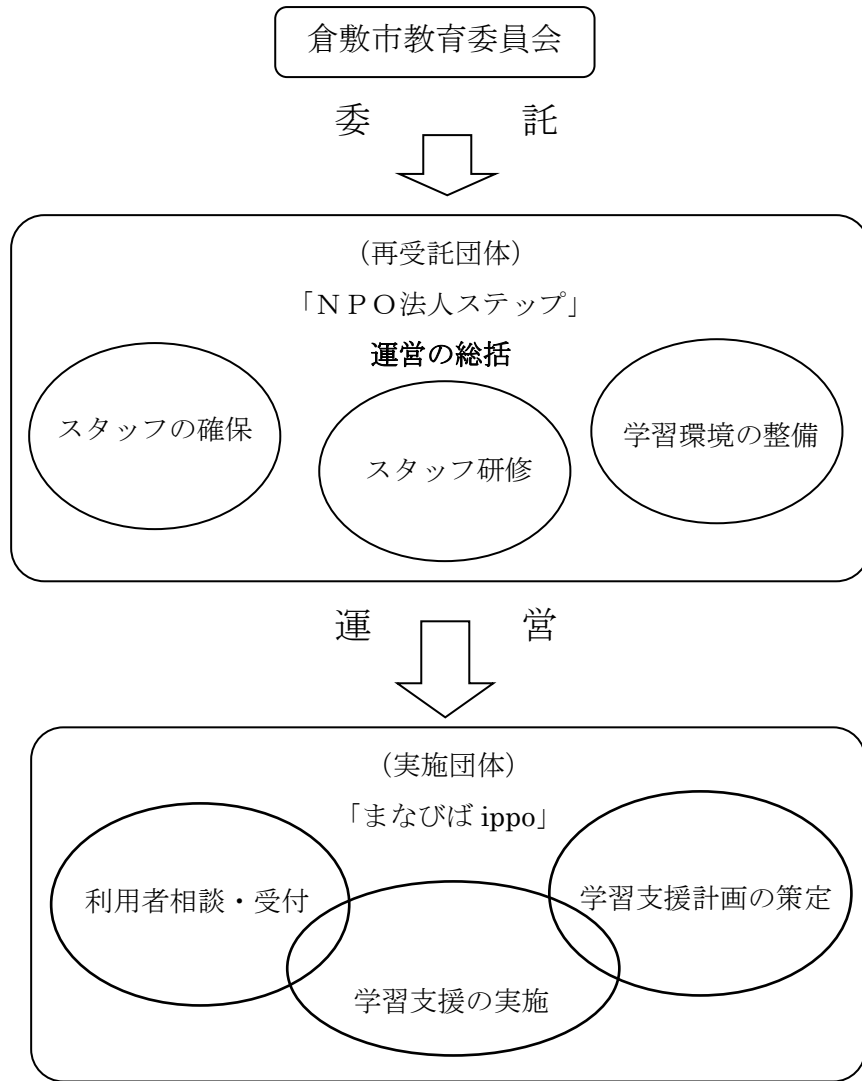


公民館等を活用した夜間学び直し推進事業

実施主体	倉敷市
講座名	まなびば ippo ※高梁川流域学び直し支援事業（備中地域 7 市 3 町在住の 15～39 才を対象の「まなびば ippo（月～金曜日 9 時～18 時開設）」に時間を追加し、年齢制限をしない形で実施）
参加対象	倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町
実施場所	倉敷市 （倉敷シティプラザ西ビル 5 階、JR 倉敷駅から徒歩 5 分）
日時	毎週水曜日 午後 6 時～9 時
※実施日と場所を 固定して実施	○令和元年度 実施回数 15 回・平均参加者 5.3 名／回・延べ参加者 80 名
	○令和 2 年度 実施回数 43 回・平均参加者 11.4 名／回・延べ参加者 490 名
	○令和 3 年度 実施回数 31 回・平均参加者 20.1 名／回・延べ参加者 624 名
	※上記の延べ参加者には、昼間からの継続参加者、夜間のみ参加者が混在している。
募集定員	なし（実施場所の利用状況による）
講師	○令和元年度 4 名（スタッフ 2 名・ボランティア 2 名） ○令和 2 年度 5 名（スタッフ 2 名・ボランティア 3 名） ○令和 3 年度 8 名（スタッフ 3 名・ボランティア 5 名）
登録人数 ※うち外国人	○令和元年度 10 名（小学生 2、中学生 5、40 代 1、50 代 1、60 代 1） ※外国人 0
	○令和 2 年度 27 名（小学生 2、中学生 13、40 代 6、50 代 4、70 代 1、80 代 1、） ※外国人 2
	○令和 3 年度 15 名（小学生 1、10 代 5、40 代 5、50 代 2、70 代 1、80 代 1） ※外国人 1
	※ 申し込み後、学習相談の面接を実施し、正式に参加を決定
募集の方法	ホームページ（県・市・運営団体）、県下公民館、子どもの支援機関、NPO 法人等へ配置用チラシ配布・市の広報誌を利用
事業の趣旨	毎週水曜日の開設時間を午後 6 時～9 時に延長し、小・中学校レベルからの学び直しを希望される方を対象とした、夜間の学び直し講座を開設する。

事業の実施体制



成果と課題

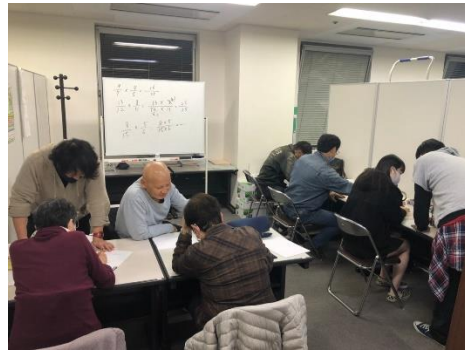
○ 成果

- ・小学生から年配者、外国人と幅広く利用され、学び直しのニーズがあることが分かった。
- ・学習をする姿勢が定着し、全員で机に向かう姿が見られた。
- ・参加人数が多い日は、利用者同士で教え合い、学ぶ形が定着した。
- ・利用者全員での話し合いができ、みんなで解決に向かい考えて行動する姿勢が生まれた。本当の学校のクラスのような団結力が生まれた。

○ 課題

- ・学習だけでなく、コミュニケーションの場としてのニーズが多く、不登校、引きこもり等の課題も浮き彫りになった。
- ・一斉に学習する形態よりも希望に添った学習を実施する形態の方が利用者のニーズに添っていることが分かった。

写真



今後について

県の委託事業の終了に伴い、令和3年度末で事業終了

感想

- ・若い人たちと触れ合えることができるのが嬉しい。
- ・毎日だときついですが、週1なのありがたい。週2でもかまわない。
- ・3時間で3～5教科が学べて飽きがこない。
- ・高齢者に勉強を教えることができるのが楽しい。